

こおりやまタベスケについて

2023年12月実証実験開始



2024/7/30環境部 5 R 推進課

報告事項

「こおりやまタベスケ」は食品ロスをテーマに市民とお店をつなぐ、フードシェアリングサービスです。協定により2023（令和5）年12月1日から1年間の実証実験中（無償）で、これまで約1.5 t の食品ロスを削減しました。



2023年12月1日にスタート！郡山市内のお店などが、賞味・消費期限が近いなどを理由に早めに売り切りたい商品を出品し、利用者がお得に購入できるサービスです！



「こおりやまタベスケ」のメリットとは？

お店（協力店）

- お店のPRができる！（タベスケだけでなく市ウェブサイトにも店名が載ります）
 - 食品ロスを削減できる！
 - 売上アップにつながる！
- ※新規顧客を開拓できるかも？

利用者（ユーザー）

- お得なお買い物ができる！
 - 食品ロスの削減に貢献できる！
 - 地域のお店を知れる！
 - そのお店の商品を知れる！
- ※お店を利用するきっかけになる！

①これまでの実績（12/1～7/25）

- ・市内ユーザー数 4,363人
- ・食品ロス削減量 1,554,200 g
- ・協力店数 19店舗（開始時9店舗）
- ・販売額 2,815,637円

②効果

- ・食品ロス削減効果 200 kg / 月（削減量の見える化）
- ・処理費用の削減効果 29,964円
- ・福島市、白河市との相互リンクによる相乗効果

